学校番号	T3017

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）工業実習Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次（３年制） ３年次（４年制）
使用教科書	使用しない						
副教材等	自作プリントなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

専門性を高めるために機械分野、電気分野、自動車分野、ものづくり分野の４つの分野に重点を置き基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける。
【機械（旋盤）】
・工具や道具の取り扱い方や、工作機械（旋盤）を使用しての加工法等についての学習をする。
【電気】
・電気に関する基本的な知識や電気回路や計測などの基礎的な知識について学習する。
【自動車】
・自動車に関する基本的な知識や整備に関する基礎的な知識について学習する。
【ものづくり（CAD）】
・CAD ソフトウエアに関する基礎的な知識・技術について学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
工業における基礎的な知識を学び、作業をとおして技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
安全に作業をおこなう知識と判断力を身につけると共に、様々な分野へ応用する力を養う
【学びに向かう力、人間性等】
作品づくりや整備点検作業などに、積極的に取り組み、広い視野と倫理観を養い、ものづくりの発展をはかる意欲的な態度を身に付ける

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【機械（旋盤）】工具や道具、工作機械（旋盤）、加工法等について基礎的な知識・技術を身につける。 【電気】電気、回路、計測などの基礎的な知識・技術を身につける。 【自動車】自動車、各部品、整備などの基礎的な知識・技術を身につける。 【ものづくり（CAD）】CAD ソフトの操作に関する基礎的な知識・技術を身につける。	【機械（旋盤）】工具や道具、工作機械（旋盤）、加工法等について適切に判断し作業できる。 【電気】回路組立、計測法など適切に判断し作業できる。 【自動車】構造の理解、分解組立、計測法など適切に判断し作業できる。 【ものづくり（CAD）】CAD ソフトの操作法について適切に判断し作業できる。	【機械（旋盤）】工具や道具、工作機械（旋盤）、加工法等について積極的に学習しようとしている。 【電気】回路組立、計測法などについて積極的に学習しようとしている。 【自動車】構造の理解、分解組立、計測法などについて積極的に学習しようとしている。 【ものづくり（CAD）】CAD ソフトの操作法について積極的に学習しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期・後期	機械(旋盤)	工具・道具 工作機械(旋盤) 機械材料 加工法 作品づくり 測定	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c: 積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度 観察 報告書	作業態度 観察 報告書 作品	学習態度 観察 作品
	電気	電気の知識 回路作成 計測	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c: 積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度 観察 報告書	作業態度 観察 報告書 作品	学習態度 観察 作品
	自動車	自動車の知識 各部品 整備	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c:積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度 観察 報告書	作業態度 観察 報告書 作品	学習態度 観察 作品
	ものづくり(CAD)	CAD ソフトに関する知識 CAD ソフトの操作方法 作品づくり	a:各項目の内容の理解度と学習態度 b:学習内容に基づく判断と作業態度、報告書および作品の完成度 c: 積極的に取り組む姿勢と態度および作品の完成度	学習態度 観察 報告書	作業態度 観察 報告書 作品	学習態度 観察 作品

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度